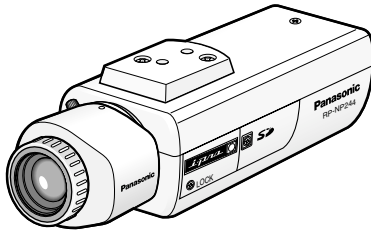


取扱説明書 基本編

工事説明付き

ネットワークカメラ

品番 RP-NP244, RP-NP244V



(イラストはRP-NP244Vです)

上手に使って上手に節電

もくじ

| | |
|-----------|---|
| はじめに | 2 |
| 安全上のご注意 | 5 |
| 取り扱い上のお願い | 7 |
| 各部の名前 | 9 |

| | |
|-------------------------|----|
| レンズを取り付ける | 10 |
| 設置・接続のしかた | 12 |
| SDメモリーカードの取り付け・ 取り外し | 16 |
| ネットワークの設定を行う | 17 |

| | |
|-------------|----|
| 故障かな!? | 19 |
| 仕様 | 20 |
| 保証とアフターサービス | 23 |

はじめに

工事

その他

保証書別添付



このたびは、ネットワークカメラをお買い上げいただき、まことにありがとうございますございました。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」(5~6ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

はじめに

商品概要

本機はネットワーク用の10BASE-T/100BASE-TX端子（ネットワーク端子）を装備した監視用カメラです。

ネットワーク端子を使い、LAN（Local Area Network）やインターネットなどのネットワークに本機を接続することによって、ネットワーク上にあるパーソナルコンピュータ（以下、PC）でカメラの画像や音声を確認できます。※1

- ・ RP-NP244 : レンズ別売り
- ・ RP-NP244V : 2倍バリフォーカルレンズ付き

- プログレッシブCCD（Charge Coupled Device）から取り込んだ映像信号を、JPEGまたはMPEG-4形式のストリーム画像に変換し、最大30 fps（VGAサイズ）でカメラの画像を確認できます。
- ネットワーク経由で、本機に内蔵されたマイクからの音声をPCで確認できます。
- Power over Ethernet（IEEE802.3af準拠、LANケーブルによる電源給電。以下、PoE。）規格対応のネットワーク機器に接続すると、本機にLANケーブルを接続するだけで、電源供給が可能になります。電源ケーブルの接続が不要になるため、省線化、工事性の向上を実現しました。
- 1/3型VGA（640×480ピクセル）プログレッシブスキャン方式のCCD固体撮像素子を採用し、動画性能、高解像度を実現しました。
- 監視エリア内で侵入者などの動きを検知して、アラーム信号を発報するモーションディテクター機能を搭載しています。※2
- SDメモリーカードスロット搭載により、SDメモリーカード（別売り）へのFTPバックアップ機能や各種ログの記録が可能です。※3

※1 PCでカメラの画像や音声を確認する場合、PCのネットワーク環境の設定が必要です。また、インターネット用ブラウザがインストールされている必要があります。

※2 モーションディテクター機能は、盗難、火災などを防止するための専用装置ではありません。万一発生した事故や損害に対する責任は一切、負いかねます。

※3 動作確認済みSDメモリーカード

松下電器産業株式会社製（64 MB、128 MB、256 MB、512 MB、1 GB）

付属品をご確認ください

| | | | |
|---------------------|----|--------------------|----|
| CD-ROM※..... | 1枚 | ラグ端子 | 3個 |
| 取扱説明書 基本編 (本書)..... | 1冊 | コードラベル | 1枚 |
| 保証書 | 1式 | 天井用ワイヤー取付金具..... | 1個 |
| 以下の付属品は取付工事に使用します。 | | 壁面用ワイヤー取付金具..... | 1個 |
| 2倍バリフォーカルレンズ | | 固定用ねじ (M2.5) | 1本 |
| (RP-NP244Vのみ) | 1個 | | |

※CD-ROMにはIP簡単設定ソフトウェア、表示用プラグインソフトウェア、取扱説明書 操作・設定編 (PDFファイル) が納められています。

本書について

本機の取扱説明書は、本書と取扱説明書 操作・設定編 (PDFファイル) の2部構成になっています。

本書には、設置のしかたとネットワークの接続・設定のしかたについて説明しています。

本機の操作や設定のしかたは、付属CD-ROM内の「取扱説明書 操作・設定編」(PDFファイル) をお読みください。PDFマニュアルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe® Reader®が必要です。

必要なPCの環境

| | |
|----------------|---|
| 対応OS | : Microsoft® Windows® 2000 Professional SP4日本語版 Microsoft® Windows® XP Home Edition SP2日本語版 Microsoft® Windows® XP Professional SP2日本語版 |
| コンピューター | : PC/AT互換機 |
| CPU | : Pentium® 4 (2.4 GHz) 以上推奨 |
| メモリ | : 512 MB以上 |
| 画面 | : 1024×768ピクセル以上の解像度、True color 24ビット以上 |
| インターフェース | : 10/100 MbpsのEthernetインターフェースが内蔵されていること |
| ウェブブラウザ | : Microsoft® Internet Explorer 6.0 SP2日本語版 |
| CD-ROMドライブ | : CD-ROM内の取扱説明書および各種ソフトウェアを使用するために必要 |
| Adobe® Reader® | : CD-ROM内の取扱説明書を参照するために必要 |

※ サウンドカードが搭載されていないPCでは、音声を再生することはできません。また、ネットワークの環境によっては、音声が途切れることが多くある場合があります。

商標および登録商標について

- Microsoft、Windows、Windows XPは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Intel、インテル、Pentiumは、米国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。
- Adobe、Adobeロゴ、Acrobat、Adobe Readerは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- SDロゴは商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

著作権について

本製品に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アSEMBル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為は禁じられています。

免責について

- この商品は、特定のエリアを対象に監視を行うための映像を得ることを目的に作られたものです。この商品単独で犯罪などを防止するものではありません。
 - 弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。
- ① 本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害。
 - ② お客様の誤使用や不注意による障害または本商品の破損など。
 - ③ お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合。
 - ④ 本商品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示などできないことによる不便・損害・被害。
 - ⑤ 第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害。
 - ⑥ お客様による監視映像（記録を含む）が何らかの理由により公となりまたは監視目的外に使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレームなど。
- 登録した情報内容について
本機に登録した情報内容は、メモをとるなどして保管してください。万一、登録した情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

はじめに

警告

工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因になります。

- 必ず販売店にご依頼ください。

異常があるときは、すぐ使用をやめる



煙が出る、臭いがするなど、そのまま使用すると火災の原因になります。

- ただちに電源を切り、販売店にご連絡ください。

警告

分解しない、改造しない



火災や感電の原因になります。

分解禁止

- 修理や点検は、販売店にご連絡ください。

異物を入れない



水や金属が内部にはいると、火災や感電の原因になります。

禁止

- ただちに電源を切り、販売店にご連絡ください。

質量に耐える場所に取り付ける



取り付け場所の強度が不十分なとき、落下などでけがの原因になります。

- 十分な強度に補強してから取り付けてください。

定期的に点検する



金具やねじがさびると、落下などでけがの原因になります。

- 点検は販売店にご連絡ください。

取り扱い上のお願ひ

使用上のお願ひ

屋内でのみ使用してください

長時間直射日光のあたるところや、冷・暖房機の近くには設置しないでください。変形・変色または故障・誤動作の原因になります。また、水滴または水沫のかからない状態で使用してください。

長時間安定した性能でお使いいただくために

- 高温・多湿の場所で長時間使用すると、部品の劣化により寿命が短くなります（推奨温度+35℃以下）。設置場所の放熱や暖房などの熱が直接当たらないようにしてください。
- 周囲温度+5℃～+35℃、湿度は90%以下の場所でお使いください。（常時通電状態でお使いになる場合）

取り扱いはていねいに

落としたり強い衝撃や振動を与えないでください。故障の原因になります。

使用するPCについて

PCのモニター上に長時間同じ画像を表示させると、モニターに損傷を与えることがあります。スクリーンセーバーの使用をおすすめします。

異常検出時、自動的に再起動を行います

本機は、何らかの原因で異常を検出すると自動的に再起動します。再起動後、電源投入時と同様に約30秒間操作できません。

お手入れは

お手入れは電源を切って行ってください。けがの原因になります。

ベンジン・シンナーなど揮発性のものをかけたり、使用したりしないでください。ケースが変色することがあります。化学ぞうきんを使用の際は、その注意書きに従ってください。

汚れがひどいときは

水で薄めた台所用洗剤（中性）を柔らかい布にしみこませ、固く絞ってから軽くふいてください。そのあと、乾いた柔らかい布で、洗剤成分を完全にふき取ってください。

レンズの清掃は

レンズクリーニングペーパー（めがねやカメラの清掃に使うもの）で行ってください。溶剤を使用する場合はアルコール類を使用し、ガラスクリーナーやシンナー系のものは使用しないでください。

SDメモリーカードについて

- SDメモリーカードの取り付けを行うときは、本機の電源を切ってから行ってください。電源を入れたまま行くと、正常に動作しない場合やSDメモリーカードに記録されていたデータが破損する可能性があります。SDメモリーカードの取り付け・取り外しの方法は16ページをお読みください。

取り扱い上のお願い（つづき）

- 未フォーマットのSDメモリーカードを使用する場合には、本機でSDメモリーカードをフォーマットしてから使用してください。フォーマットすると、記録されていた内容は消去されます。未フォーマットのSDメモリーカードや本機以外でフォーマットしたSDメモリーカードを使用すると、正常に動作しない場合や、性能低下の可能性があります。フォーマットのしかたは、「取扱説明書 操作・設定編」（PDFファイル）をお読みください。
- SDメモリーカードは弊社推奨品を使用してください。弊社推奨品以外のSDメモリーカードでは、正常に動作しない場合や、性能低下の可能性があります。
- SDメモリーカード内の画像データは、プライバシー情報の漏えいにつながる場合があります。譲渡、修理などで第三者に渡す場合は、SDメモリーカードを取り外してください。
- SDメモリーカードの書き換え回数には限度があります。本機の定期メンテナンスの際にSDメモリーカードを交換されることをおすすめします。

設置上のお願い

強い光に本機を向けないでください

画面の一部にスポット光のような強い光があると、ブルーミング（強い光の周りがにじむ現象）、スミア（強い光の上下に縦縞が発生する現象）を生じることがあります。

PoEによる電源供給について

PoE（IEEE802.3af準拠）対応のハブまたは給電装置を使用してください。

ブロードバンドルーターについて

本機をインターネットに接続する場合で、ルーターを使用するときは、ポートフォワーディング機能（NAT、IPマスカレード）付きのブロードバンドルーターをご使用ください。ポートフォワーディング機能の概要については「取扱説明書 操作・設定編」（PDFファイル）をお読みください。

電波障害について

テレビやラジオの送信アンテナ、強い電界や磁界（モーターやトランスなど）の近くでは、映像がゆがんだり、雑音が入ったりすることがあります。

湿気やほこりの多い場所に設置しないでください

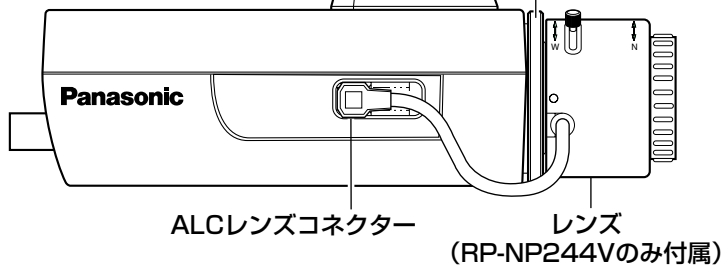
内部の部品がいたみやすくなり、故障の原因になります。

各部の名前

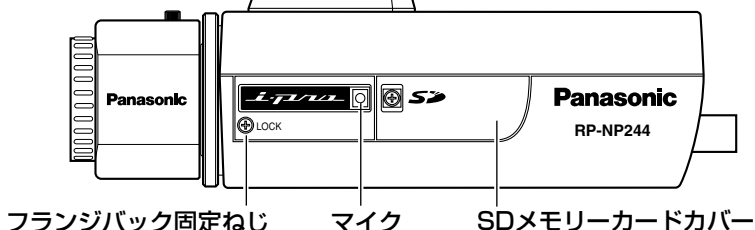
<側面>

フランジバック調節リング

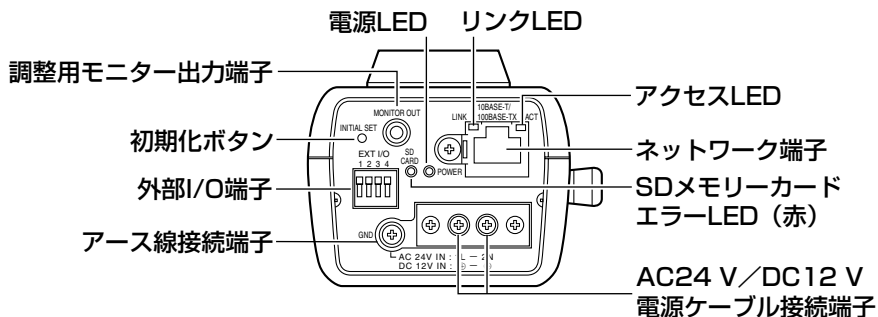
フランジバックは、レンズと合わせて調節する必要があります。調節のしかたは、11ページをお読みください。



三脚取付座



<後面>



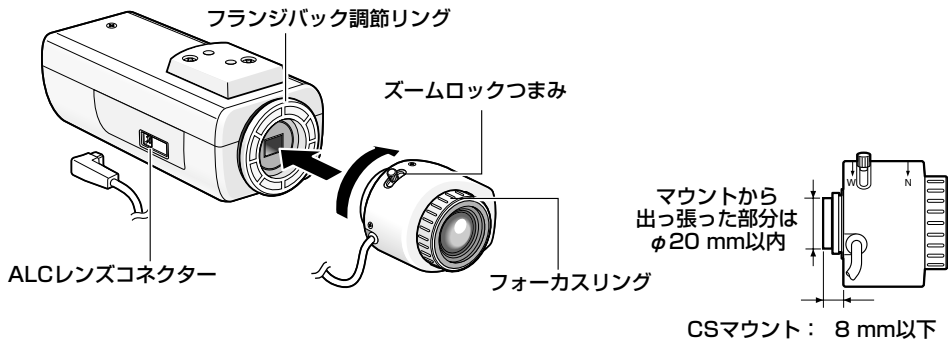
●初期化ボタンについて

本機の電源を切り、初期化ボタンを押しながら本機の電源を入れてそのまま初期化ボタンを5秒間押し続けてください。約30秒後に本機が起動して、ネットワーク設定データを含む設定が初期化されます。

レンズを取り付ける

レンズをゆっくり時計方向に回して取り付け、レンズケーブルをカメラのALCレンズコネクタに接続します。

RP-NP244Vには、2倍バリフォーカルレンズを付属しています。



別売り専用レンズについて

| 品名 | 品番 |
|---------------------------|------------------------|
| 1/3型CCDテレビカメラ用 自動絞りレンズ | (固定焦点) 超広角 WV-LA2R8C3B |
| | (固定焦点) 広角 WV-LA4R5C3B |
| | (固定焦点) 標準 WV-LA9C3B |
| | 2倍バリフォーカル WV-LZA61/2S |
| | 8倍バリフォーカル WV-LZ62/8S |

ピントを合わせる

自動絞りレンズを使って被写体を写す場合、レンズ自体の焦点深度の関係で絞りの状態によっては、はじめに合わせたピントが若干ピンボケになることがあります。このようなときは、写真を撮る要領で被写体をできるだけ暗くして、絞りが開いた状態でピントを合わせると、ピンボケを防ぐことができます。

バリフォーカルレンズの使いかた

以下は、2倍バリフォーカルレンズの説明です。レンズによって調節方法が異なります。詳しくは、使用するレンズの取扱説明書をお読みください。

- ①ズームロックつまみをゆるめ、T方向いっぱいに回します。
- ②フォーカスリングをF位置の少し手前に合わせます。
- ③10 m以上離れた被写体を撮影し、カメラ側のフランジバックを調節します。

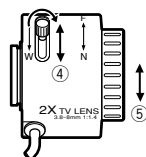
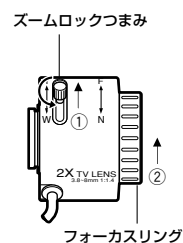
!!重要!!

- ズームロックつまみをW方向いっぱいに回したとき、フォーカスリングを回して、約1.2 m先の被写体にピントを合わせられることを確認してください。

- ④ズームロックつまみをT⇄W間で適当な画角に動かし、ズームロックつまみを締めます。
- ⑤フォーカスリングを回して、ピントを合わせます。

!!重要!!

- 画角を変える場合は、再度ズームロックつまみ、フォーカスリングを回してピントを合わせてください。



固定焦点レンズの使いかた

フォーカス調節付きの固定焦点レンズはレンズのフォーカスをFAR端にしてから、フランジバックの調節を行ってください。

フランジバックを調節するときは、フランジバック固定ねじをドライバーでゆるめてから行います。調節後は、元通りに締め付けます。

推奨締め付トルク：0.05 N・m {0.5 kgf・cm}

!!重要!!

- 強く締め付けすぎると、ねじ山がつぶれたりフォーカスずれの原因になります。

設置・接続のしかた

本機の設置・接続を始める前に必要な周辺機器やケーブルを確認し、準備してください。

接続する前に、本機、PC、など接続する機器の電源をOFFにするかまたはACアダプターを電源コンセントから抜いてください。

STEP1

設置場所にカメラ取付台（別売り）を固定してカメラを取り付けます。

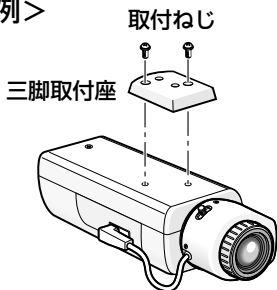
三脚取付座をカメラ下部に付け替えるときは、必ず外したねじを使用してください。

長さの違うねじを使用すると、落下や故障の原因になります。

推奨締付トルク

: 0.39 N・m {4 kgf・cm}

<設置例>



!!重要!!

- カメラ取付台は取付場所の材質によって、取り付けかたが異なります。カメラ取付台（別売り）の固定に木ねじは使用しないでください。

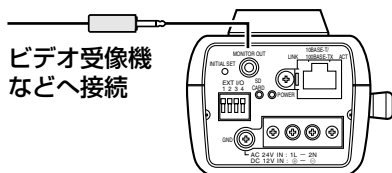
- ・ 鋼材：M6またはM8のボルトナットで固定。

- ・ コンクリート壁

: M6またはM8のアンカーボルトまたは松下電工株式会社製のAYプラグボルトで固定。

STEP2

後面の調整用モニター出力端子にφ3.5mmのミニプラグ（モノラル）を接続します（画角調整を行う場合のみ）。



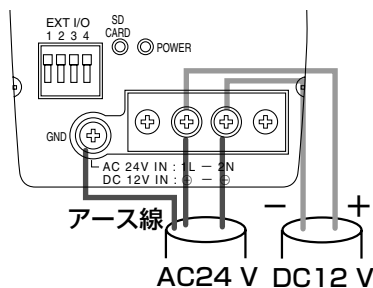
!!重要!!

- この出力は設置時やサービス時にビデオ受像機で画角などを確認することを目的にしたものです。録画および監視を目的にしたものではありません。

STEP3

電源を接続します。

- AC24V/DC12V電源を使用する場合（ラグ端子3個付属）



● PoE (Power over Ethernet : IEEE802.3af準拠方式) を使用する
場合

PoE電源供給装置 (ハブなど) と Ethernetケーブル (カテゴリ5以上) をネットワーク端子に接続します。

!! 重要 !!

- Ethernetケーブルは4対 (8ピンすべて) を使用してください。

<推奨ケーブル>

松下電工株式会社製

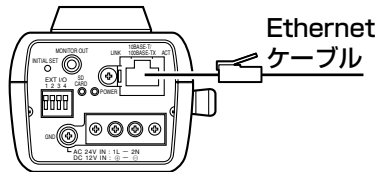
エコLANケーブル4対 CAT5E NR13533シリーズ (2005年11月現在)

- Ethernetケーブルの最大長は100 mまでです。
- PoE電源供給装置は、必ずIEEE802.3af準拠品を使用してください。
- PoE電源供給装置とAC24 V / DC12 V電源の両方を接続した場合は、PoEが優先されます。
- Ethernetケーブルを再接続するときは、2秒以上の間隔をあけてください。素早く抜き差しすると、PoE電源供給装置から電源が供給されない場合があります。
- PoE電源供給装置の接続推奨機器については、下記ホームページをご確認ください。

<http://panasonic.biz/security/ipro/np244.html>

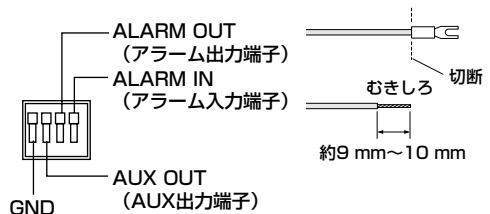
STEP4

後面のネットワーク端子にEthernetケーブル (カテゴリ5以上) を接続します。



STEP5

外部端子に外部機器を接続します。接続時は、外皮を9 mm~10 mm切断し、ショートなどがないように芯線をよくよじってから接続してください。



線材仕様：22AWG~28AWG
単線・より線

!! 重要 !!

- 1つの端子に2本以上の線を接続しないでください。2本以上接続する必要がある場合は、本機外部で線を分岐させ、接続してください。

設置・接続のしかた (つづき)

<定格>

・ ALARM IN

OFF : オープン

ON : GNDとのメーク接点
(0.5 mA以上)

・ ALARM OUT

: オープンコレクタ出力

OPEN : オープンまたは
DC4 V~DC5 V
外部からの最大印加
電圧20 V

CLOSE : GNDとのメーク出力
(100 mA以下)

・ AUX OUT

: オープンコレクタ出力

OPEN : オープンまたは
DC4 V~DC5 V
外部からの最大印加
電圧20 V

CLOSE : GNDとのメーク出力
(100 mA以下)

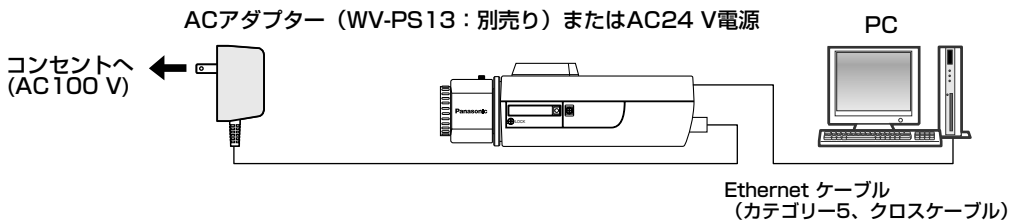
//重要//

● 外部機器は定格を超えないように
設置してください。

工
事

接続例

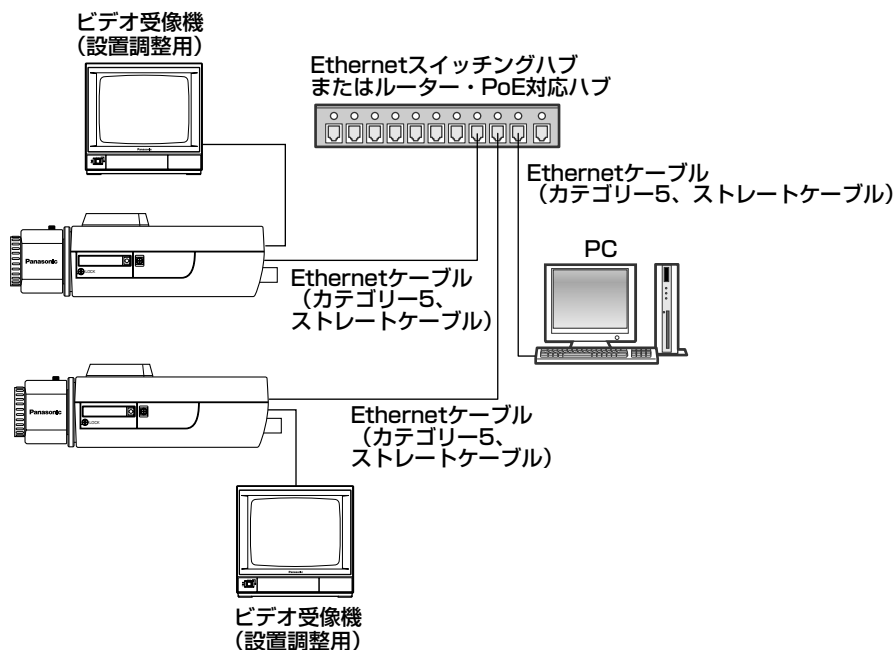
PCと直接接続する場合



<必要なケーブル>

Ethernetケーブル (カテゴリ-5、クロスケーブル)

PoE対応ハブを使用してネットワークに接続する場合



<必要なハードウェア>

Ethernetスイッチングハブまたはルーター、PoE対応ハブ

<必要なケーブル>

Ethernetケーブル (カテゴリ5、ストレートケーブル)

!! 重要 !!

- ビデオ受像機は、設置時やサービス時の画角などを確認することを目的にしたものです。録画および監視を目的にしたものではありません。
- ハブ、ルーターは10BASE-T/100BASE-TX対応のスイッチングハブまたはルーターを使用してください。
- 電源は各ネットワークカメラに必要です。ただし、PoE対応ハブを使用する場合は不要です。

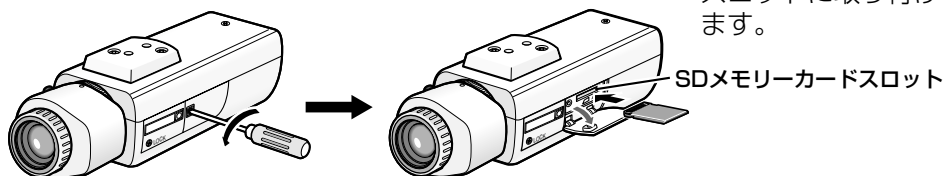
SDメモリーカードの取り付け・取り外し

SDメモリーカードの取り付けかた

!!重要!!

- SDメモリーカードは、裏面を上にして取り付けてください。

- ①SDメモリーカードカバーのねじをゆるめます。
- ②SDメモリーカードカバーを開きます。
- ③SDメモリーカードをSDメモリーカードスロットに取り付けます。



- ④SDメモリーカードカバーをしっかりと締めます。
- ⑤設定メニューの [SDメモリーカード] タブで「SDメモリーカードの使用」を「使用する」にしてください。(☞取扱説明書 操作・設定編)

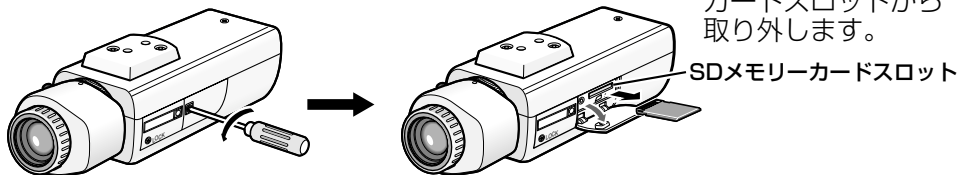
工事

SDメモリーカードの取り外しかた

!!重要!!

- SDメモリーカードを取り外すときは、設定メニューの [SDメモリーカード] タブで「SDメモリーカードの使用」を「使用しない」にしてから取り外してください。(☞取扱説明書 操作・設定編)

- ①SDメモリーカードカバーのねじをゆるめます。
- ②SDメモリーカードカバーを開きます。
- ③SDメモリーカードを押し込んでロックをはずし、SDメモリーカードスロットから取り外します。



- ④SDメモリーカードカバーをしっかりと締めます。

ネットワークの設定を行う

ソフトウェアをインストールする

付属CD-ROM内の「はじめにお読みください」（Readmeファイル）を必ずお読みのうえ、ソフトウェアをインストールしてください。

CD-ROM内のソフトウェア

- IP簡単設定ソフトウェア

本機のネットワーク設定を行います。詳しくは、下記をお読みください。

- 表示用プラグインソフトウェア「Network Camera View2」

本機で画像を表示するには、表示用プラグインソフトウェア「Network Camera View2」をインストールする必要があります。付属CD-ROM内の「Setup.exe」をクリックし、画面の指示に従ってインストールしてください。

IP簡単設定ソフトウェアを使用して本機の設定を行う

本機のネットワークに関する設定は、付属のIP簡単設定ソフトウェア（以下、IP簡単設定ソフト）を使って行うことができます。

本機を複数台設定する場合は、カメラごとに行う必要があります。

IP簡単設定ソフトを使って設定できない場合は、設定メニューのネットワーク設定ページで個別に本機とPCの設定を行います。詳しくは「取扱説明書 操作・設定編」（PDFファイル）をお読みください。

!!重要!!

- Windows XP SP2をご使用の場合、IP簡単設定ソフトを起動すると、セキュリティの重要な警告画面が表示されることがあります。
この場合は、[ブロックを解除する (U)] ボタンをクリックしてください。
- IP簡単設定ソフトは、セキュリティ強化のため、電源投入後、約20分以上経過すると対象カメラのMACアドレス、IPアドレスが表示されなくなります。
- IP簡単設定ソフトは、ルーターを経由した異なるサブネットでは使用できません。

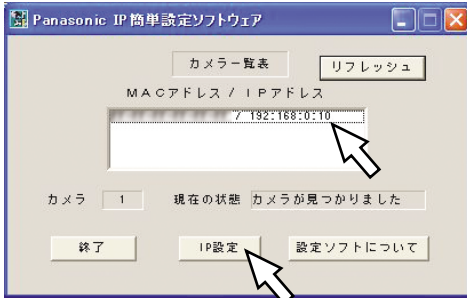
ネットワークの設定を行う（つづき）

STEP1

IP簡単設定ソフトを起動します。

STEP2

設定する本機のMACアドレス／IPアドレスをクリックし、[IP設定] ボタンをクリックします。

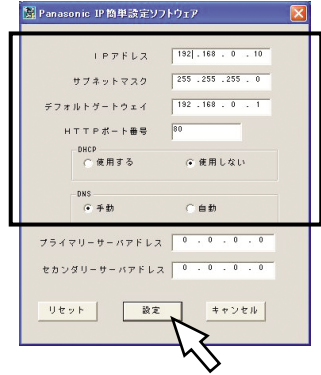


メモ

- DHCPサーバーを使用している場合、本機に割り振られたIPアドレスは、IP簡単設定ソフトの[リフレッシュ] ボタンをクリックすると確認できます。

STEP3

ネットワークの各項目を入力し、[設定] ボタンをクリックします。



メモ

- DHCPサーバーを使用している場合、IP簡単設定ソフトの「DNS」を「自動」に設定することができます。

!!重要!!

- [設定] ボタンをクリック後、本機への設定が完了するまで約30秒かかります。設定が完了する前にACアダプターやEthernetケーブルを抜くと、設定内容が無効になります。再度設定をやり直してください。
- ファイヤーウォール（ソフト含む）を導入している場合、UDPの全ポートに対してアクセスを許可してください。

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

これらの処置をしても直らないときや、この表以外の症状のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

| 症 状 | 原 因 ・ 対 策 | 参照ページ |
|---------|--|-------|
| 電源が入らない | <p>AC/DC電源の場合</p> <ul style="list-style-type: none">● AC24 V/DC12 V電源ケーブル接続端子にAC24 VまたはDC12 Vの電源が接続されていますか？ →接続されているか確認してください。 <p>PoE電源の場合</p> <ul style="list-style-type: none">● PoE対応の電源供給装置と後面のネットワーク端子をEthernetケーブル（4対）で接続していますか？ →接続されているか確認してください。● 複数のPoE端末機器を接続できる電源供給装置によっては、供給できるトータル電力の制限を越えると、電源供給されないものがあります。 →PoE電源供給装置の取扱説明書をお読みください。 | 12~15 |

その他

仕様

●基本

| | |
|-------------|--|
| 電源 | AC24 V 50 Hz/60 Hz、DC12 V、PoE (DC48 V) |
| 消費電力 | AC24 V 50 Hz/60 Hz : 4.8 W、DC12 V : 400 mA PoE : 4.2 W (クラス2機器) |
| 使用温度範囲 | -10 °C~+50 °C |
| 使用湿度範囲 | 90 %以下 |
| 調整用モニター出力 | VBS : 1.0 V [P-P] /75 Ω、コンポジット信号、 φ3.5 mmミニジャック (モノラル) |
| 外部端子 | アラーム入力、アラーム出力、AUX出力 各1端子 |
| 音声 | 内蔵マイクによる集音 |
| 寸法 RP-NP244 | 幅 72 mm 高さ 65 mm 奥行 158 mm (電源ケーブル接続端子含まず) |
| RP-NP244V | 幅 72 mm 高さ 65 mm 奥行 206 mm (2倍バリフォーカルレンズ付き、レンズ接続ケーブル および電源ケーブル接続端子含まず) |
| 質量 RP-NP244 | 約470 g |
| RP-NP244V | 約540 g |
| 仕上げ | ファインシルバー (501) |

●カメラ部

| | |
|------------|----------------------------------|
| 撮像素子 | 1/3型 インターライン転送方式CCD |
| 有効画素数 | 659 (H) ×494 (V) |
| 走査面積 | 4.8 mm (H) ×3.6 mm (V) |
| 走査方式 | プログレッシブ |
| 解像度 | VGA : 640×480、QVGA : 320×240 |
| 最低照度 | 1.5 lx (F1.4) |
| AGC | 常時ON (切り替えなし) |
| 電子シャッター | AUTO |
| 電子感度アップ | OFF、x2AUTO、x4AUTO、x8AUTO、x16AUTO |
| ホワイトバランス | AUTO/HOLD |
| 電子ズーム | 1倍、1.5倍、2倍、2.5倍、3倍 |
| VMDアラーム | ON/OFF、4エリア設定可能 |
| 絞り制御 | ALC/ELC (BLC ON/OFF設定可能) |
| ALCレンズドライブ | DC駆動 |
| レンズマウント | CSマウント |

●ネットワーク部

| | |
|-----------------------|---|
| ネットワーク | 10BASE-T／100BASE-TX、RJ45コネクター |
| 画像解像度 | VGA (640×480)／QVGA (320×240) |
| 画像圧縮方式 | MPEG-4 ・画質選択：動き優先／標準／画質優先 ・配信方式：ユニキャスト／マルチキャスト JPEG ・画質選択：0 最高画質／1 高画質／2／3／4／5 標準／6／7／8／9 低画質 (0～9の10段階) ・配信方式：PULL／PUSH |
| 画像更新速度 | 0.1 fps～30 fps (JPEG、MPEG-4同時動作時のJPEGフレームレートは制限有り) |
| 音声圧縮方式 | G.726 (ADPCM) 32 kbps／16 kbps |
| 配信量制御 | 64 kbps／128 kbps／256 kbps／512 kbps／1 024 kbps／2 048 kbps／4 096 kbps／制限なし |
| 対応プロトコル | TCP／IP、UDP／IP、HTTP、RTP、FTP、SMTP、DHCP、DNS、DDNS、NTP、SNMP |
| 対応OS | Windows® 2000 Professional SP4日本語版、Windows® XP Home Edition SP2日本語版、Windows® XP Professional SP2日本語版 |
| 対応ブラウザ | Internet Explorer 6.0 Service Pack2日本語版 |
| 最大接続数 | 8 (条件による) |
| FTPクライアント | アラーム画像送信、FTP定期送信 (FTP定期送信失敗時、SDメモリーカードにバックアップ可能) |
| マルチスクリーン | 同時に8台 (4台×2グループ) のカメラの画像を表示 (自カメラ含む) |
| 動作確認済みSDメモリーカード (別売り) | 松下電器産業株式会社製 対応容量：64 MB、128 MB、256 MB、512 MB、1 GB |
| iモード対応 | JPEG画像表示、ズーム・明るさ・AUX制御・アラーム設定・再起動 (アクセスレベルによる) |

仕様（つづき）

●バリフォーカルレンズ（RP-NP244Vのみ）

| | |
|---------|--|
| 焦点距離 | 3.8 mm～8 mm |
| 最大口径比 | 1：1.4（WIDE端）～1：1.8（TELE端） |
| イメージサイズ | φ6 mm（4.8（H） mm×3.6（V） mm） |
| 画角 | 水平：35.6°～73.6°、垂直：26.6°～53.4° |
| 絞り | 自動（DC方式） |
| マウント | CSマウント（1-32UN） |
| フォーカス範囲 | ∞～1.2 m |
| 使用温度範囲 | -10℃～+50℃ |
| 寸法 | 幅61 mm 高さ53 mm 長さ（マウントまで）46 mm 長さ（マウント内側）4 mm |
| 質量 | 約75 g |
| 仕上げ | ライトFLシルバー |

●別売品

ACアダプター WV-PS13

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このネットワークカメラの補修用性能部品の、製造打ち切り後7年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

19ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、電源を切ってから、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

保証とアフターサービス（つづき）

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

| ご連絡いただきたい内容 | |
|-------------|---------------------|
| 製品名 | ネットワークカメラ |
| 品番 | RP-NP244, RP-NP244V |
| お買い上げ日 | 年 月 日 |
| 故障の状況 | できるだけ具体的に |

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

| | | | |
|--------|-------|----|---------------------|
| お買い上げ日 | 年 月 日 | 品番 | RP-NP244, RP-NP244V |
| 販売店名 | 電話（ ） | — | |

松下電器産業株式会社

セキュリティ本部

〒223-8639 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号
電話 フリーダイヤル 0120-878-410